

# 稲わらは大切な資源です

肉用牛振興協議会出水支部では、平成 22 年度産出水地域稲わら基準価格を決定しましたのでお知らせします。

稲わらは畜産農家にとって大切な粗飼料資源です。なるべく野焼きをせず、肉用牛農家に販売もしくは譲渡してください。

## 平成 22 年度産稲わら価格

○掛け干しされた稲わら価格 作付け面積 10 アール当たり 9000 円

○コンバインで切り落とした稲わら価格 作付け面積 10 アール当たり 4500 円

### 【規格及び条件】

- ①十分に乾燥させ、長期保存に耐えられる物
- ②車両が隣接可能な場所に集積してあること
- ③雨天の場合、稲作農家においては稲わらが濡れないようにビニールシート等をつけること

## 稲わらと堆肥を交換する場合の堆肥の量

○10 アール当たり 2 トン車 1 台分（堆肥は十分に発酵させた完熟（良質）堆肥とする）

○良質堆肥の使用目安 水稻 10 アール当たり 1 トン

※良質堆肥 2 トン車 1 台分が相当します

※上記条件に適合しない場合は、両者で協議の上、決定すること

問い合わせ先

長島町役場農林課

☎ 86-1111 内線 2144

平成 22 年 10 月 1 日現在の  
国勢調査が始まります



- 国勢調査は、平成 22 年 10 月 1 日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- 調査員が 9 月下旬から調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、役場に郵送で提出してください。